

水戸済生会総合病院を受診・入院された患者様

当院は下記の研究を実施しています。この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供することを希望されない場合は、下記の問い合わせにお問い合わせください。

研究課題名	大腸手術後の退院患者の排便コントロールの現状 ～術後に便秘を発症した患者の後ろ向き研究による課題の抽出～
研究責任者	庄司 久枝
研究の目的	大腸の手術は、腸の吻合部狭窄や腸閉塞のリスクがあり、術後は便秘厳禁で、水分管理や生活習慣改善による排便コントロールが重要となります。退院指導は行われていますが、外来通院中に便秘を訴える術後患者様が多くいます。そのため、退院後便秘を訴える患者を明らかにして、どのような原因で便秘になったかを探る必要があると考え、電子カルテ上より大腸手術後の便秘に影響する因子を検索します。
調査データの該当期間	令和2年4月～令和3年3月
研究の方法(研究対象者)	令和2年4月～令和3年3月までに大腸手術を行った患者様
研究の方法(研究のデザイン)	電子カルテによる後ろ向きコホート研究
研究の方法(使用する情報)	・電子カルテ上で便秘の訴えがあった患者様。 ・抽出された患者様の日常生活習慣についてカルテから可能な限り検索。
個人情報の取り扱い	使用する情報から対象者を直接特定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果は院内・院外発表を予定していますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用いたしません。
利益相反	臨床研究における利益相反(COI: Conflict of Interest)とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断に歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬会社や医療機器メーカーからの研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。 なお、本研究の利益相反については倫理委員会で審査され、適切に管理されています。
問い合わせ先	水戸済生会総合病院 〒311-4198 茨城県水戸市双葉台3丁目3番10 TEL:029-254-5151(代) 研究責任者 外来診療部 看護師 鈴木和子 庄司久枝 瀧田由佳利